



TOKYO ROPPONGI ROTARY CLUB

東京六本木ロータリークラブ



『エンジョイ・ロータリー・ライフ』

~Enjoy Rotary Life~

東京六本木ロータリークラブ会長

WEEKLY REPORT

『ロータリーの未来は
あなたの手の中に』

~The Future of Rotary is
in Your Hands~

国際ロータリークラブ会長

発行日 2009年10月5日

No. 11

本日のプログラム

平成21年10月5日

卓話 『外交官の本音』

上野製薬株式会社 監査役
東京六本木ロータリークラブ会員
深田 宏 様

本日は、宮内庁侍従職御用掛・前侍従長 渡辺 充様の卓話が予定されていましたが、
渡辺様がご病気のためプログラムが変更されました。



クラブからのお知らせ [9月28日例会]

●幹事

- 10月5日、渡辺允様の卓話は延期となり、深田会員に卓話ををお願い致しました。
- 上海観察旅行日程調整アンケートの結果、延期が決まりました。
- 東京都立杉並高等学校インターンシップの受入企業を募集しています。
- RLY(リーダーシップ研究会)が10月19日に開催されます。入会2~3年目の方は参加願い
ます。

●親睦活動委員会

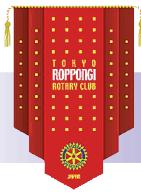
- 《文化を楽しむ秋のスペシャルイベントのご案内》
10月26日（当日の例会場：六本木ヒルズ51F）例会後、森美術館にて芸術鑑賞会を行います。
10月19日までに事務局へお申し込み下さい。

●ゴルフ同好会

- 10月31日（土）、葉山国際カントリー倶楽部にてゴルフ会を開催致します。
脇若会員もイギリスより帰国し参加されます。
スコアを気にせずゴルフを楽しむ会ですので、どうぞご参加下さい。

●シャルウィダンス同好会

- 12月7日（月）18時半より泉ガーデンタワー3Fのマ・シャンブルにて、東京六本木RC・恵比
寿RCの第6回合同ダンスパーティを行います。どうぞご参加下さい。
申し込み締切は、12月1日です。



東京六本木ロータリークラブ

TOKYO
ROPONGI
ROTARY CLUB



平成21年8月31日
卓話『仏教起源の意外なことば』

浄土真宗本願寺派 光明寺 住職
武蔵野大学薬学部 准教授
東京六本木ロータリークラブ会員
石上 和敬 様



仏教のお経は難しい言葉がたくさん出てきて、どうもとっつきにくい、というお声をよく耳にします。確かに、「空」、「般若」、「縁起」などなど、教義的な用語が並んでいると、近寄り難い印象を持たれることも事実であります。しかしながら、私たちが日常生活において何気なく使っている言葉の中には、もとを辿れば実は仏教の言葉だった、というものも意外に多いのです。本日は、仏教ワールドを少しでも身近に感じて頂くために、それらの言葉のいくつかをご紹介したいと思います。

仏教起源の日常語としてよく取り上げられるものに「旦那」があります。時代劇などによく登場する呼称ですが、現在でも、一家の主が「旦那様」と呼ばれることが珍しくありません。この「旦那」はもともと「檀那」と書いたようですが、いずれにしても、インド語のダーナを「当て字」（私たちは「音写」と呼んでいます）したものです。ダーナの意味は「与えること、布施すること」という意味ですので、「旦那」とは、もともと「施しを与える人、立派な布施を行なう人」という意味であったようです。「旦那様」と呼ばることは、なかなか大きな責任を伴うことだったのです。

この他にも、たとえば、「我慢」、「娑婆」、「斷末魔」、「奈落」など、仏教起源の言葉の定番というものがいくつもあり、それらをまとめた

書籍も出ていますので、ご関心のある方はご参考ください。（中村元編『仏教語源散策』（東京書籍）のシリーズなどが代表的なものです）

上記の定番のほかに、本日は次のような言葉を紹介したいと思います。サッカーのJリーグに京都サンガというチームがあります。このサンガは、仏教の三つの宝物（「三宝」と呼びます）、すなわち、仏・法・僧の「僧（または僧伽）」に当たる言葉で、インド語のサンガに由来し、「グループ、仲間」という意味です。仏教のサンガ（僧、僧伽）の場合には、「仏の教えに集う仲間」という意味ですが、京都サンガの場合には、サッカーを愛する仲間たち、ということになるでしょう。

この他に、お釈迦様にミルク粥を捧げた少女スジャーターに由来する「スジャータ」や、インドの乳飲料カルピスに由来する「カルピス」なども、仏教起源の言葉と言ってよいでしょう。このように、仏教起源の言葉はインドにまで遡るものが多く、文化交流という観点からも、関心をそそられるものもあります。是非とも、仏教起源の言葉にご関心を持って頂ければ幸いに存じます。合掌





■ 職業奉仕について

2009年11月9日(月)、青山ダイヤモンドホールにて15時より第2750地区山の手東・西グループ20クラブ合同でのIMが開催されます。今回行われるIMの趣旨は、各クラブで行っている奉仕プロジェクトについて発表する場と、新規合同奉仕事業(植樹)の立ち上げということです。

IMにあたり、ケニー会長からの職業奉仕についてのメッセージをご一読下さい。

親愛なる同僚ロータリアンの皆さん、

今日、世界には数多くの奉仕団体が存在します。しかし、ロータリーほど歴史が古く、成功しているものはほとんどありません。ロータリーがこれだけ長く続き、成功しているのには、たくさんの理由がありますが、その一つが職業奉仕です。私は皆さんに、四大奉仕部門の中でもとかく忘れられるがちな職業奉仕を、今年度の特別な強調事項に置いていただきたいと願っています。

職業奉仕はロータリーを特徴づける

ビジネスや私生活における高い倫理面の基準は、ロータリーが誕生した1905年当時と同様、今でも大切なものです。事実、私たちの世界が現在直面している問題の多くは、ビジネス面でのこういった基準が守られているかどうかの確認を怠ったことによって引き起こされました。

ロータリーにおける職業奉仕とは、私たちが正直なビジネスと、疑い得ない倫理に献身的であり、それと同時に、自らの職業的な技能と人々を助けるという強みを使うことに献身的であることを意味します。このアイデアはとても単純です。しかし、ロータリーを特徴づける独自のものなのです。

一人ひとりがロータリーの顔

多くの奉仕団体は、参加したい人には誰にでも門戸を開いています。ロータリーはそうではありません。ロータリアンたちは、人柄、能力、それに、クラブに真に貢献する決意といった資質をもった人々だけを探し求めているのです。

私は長い間、ロータリーの基盤とは、倫理を伴った行動に身をささげることだと信じてきました。都

合がいいことより、正しいことを優先する、そして「超我の奉仕」こそが、ロータリーをほかの団体とは異なる存在にしているのです。そのようなわけで、何をするときにでも、私たちの一人ひとりが世間にに対するロータリーの顔であるということを、常に心にとどめておかなければなりません。私たちの一人ひとりが私たちの組織の旗手なのです。一人の会員の行動は、良かれ悪しかれ、私たち全員にはねかえってきます。

超我の奉仕に軸足を置く

私たちが組織として成し遂げてきた多くのことが、ロータリーやロータリアンに対する、世間の信頼につながります。それぞれの地域社会に私たちの存在を知ってもらい、同時に、私たちが善意と好意の人々であることが知られるようになったポリオ撲滅活動の成功によって、その信頼は大きいものとなっていました。

もし、私たちの組織が成長し繁栄する姿を見たいと思うなら、私たちは、自分たちの考え方や行動の真正面、あるいは中心に職業奉仕の思想を持っていなければなりません。私たちは技能をもち、決意が強い、品性を備えた男女を探し求めなければなりません。

私たちは、たとえ不都合なことであったとしても、正しいことをしなくてはいけません。そして、私たちはいつでも「超我の奉仕」に軸足を置いていかなければならないのです。

JOHN KENNY
PRESIDENT,ROTARY INTERNATIONAL
(ロータリーの友10月号より転載)



(写真左より、三田幹事、片岡さん、森さん、苅田さん、マウラーさん、浅田さん、山中会長。9月28日例会より)



9月お誕生日の会員

- ★ 片岡 雅敦さん
- ★ 浅田 豊久さん
- ★ 鈴木 エドワードさん（例会は欠席）
- ★ マウラー・ピー・リードさん
- ★ 苅田 吉夫さん
- ★ 森 佳子さん



■ ■ ニコニコBOX情報

森 佳子さん

池坊様、本日の卓話を楽しみにしております。

大橋 寛治さん

池坊由紀様、本日は遠路お越しいただき誠にありがとうございます。卓話を楽しみにいたしております。

苅田 吉夫さん

9月24日、またひとつ歳を重ねました。

山中 祥弘さん

池坊由紀様の卓話、ありがとうございます。

齋藤 明子さん

前回の例会を久しぶりにお休みいたしました。ごめんなさいニコニコです。

齊藤 千穂さん

池坊様、卓話大変楽しみにお待ち申し上げておりました。本日はありがとうございます。

浅田 豊久さん

日下部さんをゲストにお迎えして。

安井 悅子さん

池坊由紀様、本日の卓話を楽しみにしておりました。

安間 百合子さん

池坊由紀さま、本日はお忙しい中ありがとうございました。

渡邊 滋さん

こんな詩を御存知でしょうか。

蟬がいた

夏ちゅう歌いくらした

秋が来た

困った、困った!

(教訓)

それでよかったです

堀口大学



9月28日

合計 34,000円

累計 706,000円

■ ■ 次回のプログラム

平成21年10月19日

卓話 『クリエイティブを束ねる』

空間メディアプロデューサー
株式会社 現代芸術研究所 代表取締役

平野 晓臣 様

9月28日の例会出席率(暫定)

例会出席者数 35名

例会出席率 71%

例会参加者数 40名

※ メーキャップを含めていない暫定の人数です。

東京六本木ロータリークラブ

会長 山中 祥弘 幹事 三田 大介

事務局)〒106-0032 東京都港区六本木6-10-3 グランドハイアット東京内 TEL:03-4333-8773 URL:<http://www.tokyoroppongi-rc.jp/>

広報・週報
委員長

片岡 雅敦

広報・週報
副委員長

渡辺 美智子